

目標指標の状況

目標	施策項目	指標の内容	基準値	目標値 (上段)						進捗率	評価	出典 (調査名等)	実施主体	調査期日 又は調査 対象期間	指標の 対象
				実績値 (下段)											
				(H29)	(H30)	(R1)	(R2)	(R3)	(R4)						
1	1-1	① 「児童(生徒)の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか」という質問に対して、「よくしている」と回答した学校の割合(%) 【全国学力・学習状況調査】	小	(H29) 41.8	53.5	65.1			100	90.7%	b	全国学力・学習状況調査	文科省	H30.4.17	公立小・中学校
			中	(H29) 39.7	41.8	48.5				100	86.9%				
		② 「授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか」という質問に対して、「当てはまる」と回答した小学校6年生、中学校3年生の割合(%) 【全国学力・学習状況調査】	小	(H29) 52.6	-	-			100	-	-	全国学力・学習状況調査	文科省	H30.4.17	公立小・中学校の児童生徒(小6・中3)
			中	(H29) 46.7	52.6	-				100	-				
		③ 「授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか」という質問に対して、「当てはまる」と回答した小学校6年生、中学校3年生の割合(%) 【全国学力・学習状況調査】	小	(H29) 36.6	-	-			100	-	-	全国学力・学習状況調査	文科省	H30.4.17	公立小・中学校の児童生徒(小6・中3)
			中	(H29) 20.7	36.6	-				100	-				
		④ 「学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか」という質問に対して、「当てはまる」と回答した小学校6年生、中学校3年生の割合(%) 【全国学力・学習状況調査】	小	(H29) 27.3	-	-			100	-	-	全国学力・学習状況調査	文科省	H30.4.17	公立小・中学校の児童生徒(小6・中3)
			中	(H29) 23.1	27.3	-				100	-				
		⑤ 「今回の国語、算数・数学の問題について、どのように解答しましたか(最後まで解答を書こうと努力しましたか)」という質問に対して、「全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」と回答した小学校6年生、中学校3年生の割合(%) 【全国学力・学習状況調査】	小国	(H29) 75.2	-	85.1			100	-	-	全国学力・学習状況調査	文科省	H30.4.17	公立小・中学校の児童生徒(小6・中3)
			小算	(H29) 66.7	75.2	73.4	80.0			100	93.3%				
中国	(H29) 69.5		66.7	68.5				100	-	-					
中数	(H29) 51.0		69.5	-	81.7			100	84.2%	c					
⑥ 「学校の授業以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれぐらいの時間、勉強をしますか」という質問に対して、「1時間以上勉強する」と回答した小学校6年生、中学校3年生の割合(%) 【全国学力・学習状況調査】	小	(H29) 57.1	65.7	74.3			100	86.9%	c	全国学力・学習状況調査	文科省	H30.4.17	公立小・中学校の児童生徒(小6・中3)		
	中	(H29) 64.2	57.1	57.1				100	90.6%					b	
⑦ 小・中学校の国語A・B、算数・数学A・Bの平均正答率の整数値での比較において、全国以上の教科数 【全国学力・学習状況調査】	(H29)	2	8	4			全教科(4教科)	25.0%	d	全国学力・学習状況調査	文科省	H30.4.17	公立小・中学校の児童生徒(小6・中3)		
1-2	1-2	① 「家庭学習を一度もしない週があったか」という質問に対して、「あった」と回答した高校1年生の割合(%) 【北海道高等学校学習状況等調査】	(H28)	63.4	55.0	45.0		0	78.2%	d	北海道高等学校学習状況等調査	道教委	H30.4.1~H31.3.31	公立高等学校第1学年	
		② 「今年度受けた授業では、先生から示される課題や、クラスやグループの中で自分たちで立てた課題に対して、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思う」という設問について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した高校1年生の割合(%) 【北海道高等学校学習状況等調査】	(H29)	68.7	85.0	90.0			100	86.4%	c	北海道高等学校学習状況等調査	道教委	H30.4.1~H31.3.31	公立高等学校第1学年
		③ 北海道高等学校学力向上実践事業における学力テストにおいて、前年度の結果に基づき学校が最も課題と考えている領域等(自校の正答率が全道正答率より10ポイント以上低いなど)の正答率が上昇した学校の割合(%)	(H29)	64.8	70.0	75.0			100	112.6%	a	北海道教育推進計画の目標指標設定にかかる調査	道教委	H30.4.1~H31.3.31	道立高等学校
2	① 「個別的教育支援計画」を進学先等への引き継ぎに活用している学校(園)の割合(%)	幼一小	(H29)	100	100	100	100	100	97.0%	b	特別支援教育体制整備状況調査(別記調査)	道教委 文科省	H30.5.1	公立の全ての幼稚園(幼稚園型認定こども園含む)、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校	
		小一中	(H29)	99.2	100	100	100	100	100	98.4%					b
		中一高	(H29)	99.5	100	100	100	100	100	96.7%					b
	② 特別支援教育に関する研修を受講した教員の割合(%)	幼	(H30)	60.2	-	65.0			80.0	-	-	特別支援教育体制整備状況調査(別記調査)	道教委 文科省	H30.5.1	公立の全ての幼稚園(幼稚園型認定こども園含む)、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校(通信制、専攻科を除く。)、中等教育学校
		小	(H30)	61.8	-	65.0			80.0	-	-				
		中	(H30)	46.6	-	55.0			70.0	-	-				
		高	(H30)	54.7	-	55.0			70.0	-	-				

目標	施策項目	指標の内容	基準値	目標値 (上段)						進捗率	評価	出典 (調査名等)	実施主体	調査期日 又は調査 対象期間	指標の 対象				
				実績値 (下段)															
				(H29)	(H30)	(R1)	(R2)	(R3)	(R4)										
1	2	③ 特別支援学校教諭免許状の所有率(小・中学校特別支援学級担当教員及び特別支援学校教員)	小	(H29) 52.9	56.3	59.7			70.0	97.3%	b	学校基本調査	文科省	H29.5.1	公立小・中学校				
			中	(H29) 49.2	51.3	53.4			60.0	102.7%	a								
			特	(H29) 88.8	91.0	93.2			100	97.4%	b					特別支援学校教員免許状保有状況等調査	文科省	H29.5.1	特別支援学校
			① 中学校卒業段階で英検3級以上を取得又は英検3級以上の英語力を有すると思われる生徒の割合(%)	(H28) 26.9	35.0	40.0			50.0	85.7%	c					英語教育実施状況調査	文科省	H30.12	公立中学校第3学年
			② 高等学校卒業段階で英検準2級以上を取得又は英検準2級以上の英語力を有すると思われる生徒の割合(%)	(H28) 35.2	38.0	41.0			50.0	103.7%	a					英語教育実施状況調査	文科省	H30.12.1	公立高等学校第3学年
			③ 「CAN-DOリスト」の学習到達目標の達成状況を把握している中学校の割合(%)	(H28) 45.4	70.0	80.0			100	110.6%	a					英語教育実施状況調査	文科省	H30.12	公立中学校
	4	① 「理科室で観察や実験をする授業を1クラス当たりどの程度行いましたか」という質問に対して、「週1回以上」と回答した学校の割合(%) 【全国学力・学習状況調査】	小	(H27) 37.5	50.0	-			100	90.4%	b	全国学力・学習状況調査	文科省	H30.4.17	公立小・中学校				
			中	(H27) 52.3	61.9	-			100	100.3%	a								
		② 「算数(数学)の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか」という質問に対して、「当てはまる」と回答した小学校6年生、中学校3年生の割合(%) 【全国学力・学習状況調査】	小	(H29) 64.9	72.0	78.9			100	84.2%	c	全国学力・学習状況調査	文科省	H30.4.17	公立小・中学校の児童生徒(小6・中3)				
			中	(H29) 41.5	53.2	64.9			100	66.5%	d								
		③ 「数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか」という質問に対して、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した高校1年生の割合(%) 【北海道高等学校学習状況等調査】	(H29) 21.0	45.0	55.0			100	49.1%	d	北海道高等学校学習状況等調査	道教委	H30.4.1~ H31.3.31	公立高等学校第1学年					
		④ 「高校入学前に比べ、科学や自然に対する興味・関心が高まったか」という質問に対して、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した高校1年生の割合(%) 【北海道高等学校学習状況等調査】	(H29) 46.9	60.0	70.0			100	81.7%	c	北海道高等学校学習状況等調査	道教委	H30.4.1~ H31.3.31	公立高等学校第1学年					
5	① 教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数(人) (「施策項目23」に再掲)	(H28) 5.2	4.7	4.5			3.6	92.2%	b	学校における教育の情報化の実態等に関する調査	文科省	H31.3.1	幼稚園を除く公立学校						
	② 学校における教育の情報化の実態等に関する調査において、「授業中にICTを活用して指導する能力」について「わりにできる」「ややできる」と回答した教員の割合(%)	(H28) 77.3	84.8	88.0			100	94.1%	b	学校における教育の情報化の実態等に関する調査	文科省	H31.3.1	幼稚園を除く公立学校						
	③ 学校における教育の情報化の実態等に関する調査において、「情報モラルなどを指導する能力」について「わりにできる」「ややできる」と回答した教員の割合(%)	(H28) 83.0	88.6	92.0			100	95.7%	b	学校における教育の情報化の実態等に関する調査	文科省	H31.3.1	幼稚園を除く公立学校						
6	① 「将来の夢や目標を持っている」という設問について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校6年生、中学校3年生の割合(%) 【全国学力・学習状況調査】	小	(H29) 84.8	87.9	90.9			100	95.6%	b	全国学力・学習状況調査	文科省	H30.4.17	公立小・中学校					
		中	(H29) 69.6	75.9	81.9			100	93.9%	b									
	② 道立高等学校において、在学中に自己の在り方生き方を考え、主体的に進路を選択できる力を育成するため、インターンシップなどの体験的な学習活動を経験した生徒の割合(%)	(H28) 47.8	65.2	73.4			100	107.4%	a	インターンシップ実施状況調査	道教委	H30.4~ H31.3	道立高等学校						
③ 道立高等学校において、卒業時に、進学や就職などの進路希望を設定できない生徒数(人)	(H28) 1,220	812	608			0	-	-	生徒の実態等に関する調査	道教委	H31.3	道立高等学校及び道立中等教育学校後期課程							
7	① 職業学科を設置する道立高等学校において、企業や産業界、大学等と連携し、世界を視野に地域の課題解決に主体的に取り組むなど、グローバル人材の育成に取り組む学校の割合(%)	(H28) 36.0	57.4	68.1			100	112.7%	a	職業教育関係教育課程に関する調査	道教委	H30.4~ H31.3	道立高等学校及び道立中等教育学校後期課程						
	② 職業学科を設置する道立高等学校において、生徒が学んだ専門的な知識や技術も踏まえて進路を選択した者の割合(%)	(H28) 60.0	73.4	80.1			100	87.2%	c	職業教育関係教育課程に関する調査	道教委	H30.4~ H31.3	道立高等学校及び道立中等教育学校後期課程						
2	8	① 道徳科の指導方針、内容との関連を踏まえた各教科等における指導の内容及び時期等を示した道徳教育の全体計画「別業」を作成した学校の割合(%)	小	(H28) 80.8	84.6	88.5			100	114.9%	a	教育活動等に関する調査	道教委	H30.5.1	公立小・中学校				
			中	(H28) 78.6	82.9	87.2			100	116.2%	a								
	② 「学校のきまり(規則)を守っている」という質問に対して、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校6年生、中学校3年生の割合(%) 【全国学力・学習状況調査】	小	(H29) 91.6	93.3	95.0			100	94.7%	b	全国学力・学習状況調査	文科省	H30.4.17	公立小・中学校の児童生徒(小6・中3)					
		中	(H29) 94.5	95.6	96.7			100	99.0%	b									

目標	施策項目	指標の内容	基準値	目標値(上段)						進捗率	評価	出典(調査名等)	実施主体	調査期日又は調査対象期間	指標の対象
				実績値(下段)											
				(H29)	(H30)	(R1)	(R2)	(R3)	(R4)						
8	③「自分には、よいところがあると思う」という質問に対して、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校6年生、中学校3年生の割合(%) 【全国学力・学習状況調査】	小	(H29) 75.0	80.0	85.0			100	103.4%	a	全国学力・学習状況調査	文科省	H30.4.17	公立小・中学校の児童生徒(小6・中3)	
		中	(H29) 69.9	75.9	81.9			100	103.0%	a					
	④学校や各学年の目標、教科等との関連などを示した全体計画を作成し、人権教育に取り組んでいる学校の割合(%)	小	(H28) 95.6	96.5	97.4			100	99.4%	b	教育活動等に関する調査	道教委	H30.5.1	公立小・中学校	
		中	(H28) 94.1	95.6	96.5			100	100.3%	a					
	9	①「地域や社会で起こっている問題に関心があるか」という質問に対して、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校6年生、中学校3年生の割合(%) 【全国学力・学習状況調査】	小	(H29) 60.7	68.6	76.5			100	89.9%	c	全国学力・学習状況調査	文科省	H30.4.17	公立小・中学校の児童生徒(小6・中3)
			中	(H29) 57.5	66.0	74.5			100	89.4%	c				
②アイヌの人たちの歴史・文化等に関する学習において、施設や人材を活用した体験を通じた学習を行っている学校の割合(%)		小	(H28) 33.8	47.0	60.3			100	-	-	教育活動等に関する調査	道教委	R1.5.1	公立小・中学校	
		中	(H28) 19.8	35.1	51.3			100	-	-					
③北方領土に関する学習において、施設や人材を活用した体験を通じた学習を行っている学校の割合(%)		小	(H28) 15.1	32.1	49.1			100	-	-	教育活動等に関する調査	道教委	R1.5.1	公立小・中学校	
		中	(H28) 13.7	31.0	48.3			100	-	-					
10	①「家や図書館で、普段(月～金曜日)、1日どれくらいの時間、読書をしますか」という質問に対して、「10分以上」と回答した小学校6年生、中学校3年生の割合(%) 【全国学力・学習状況調査】 (「施策項目17」に再掲)	小	(H29) 60.9	61.8	63.2			70.0	101.6%	a	全国学力・学習状況調査	文科省	H30.4.17	公立小・中学校の児童生徒(小6・中3)	
		中	(H29) 53.3	55.0	57.5			70.0	100.5%	a					
2	②学校図書館図書標準を達成している学校の割合(%) (小・中学校) (「施策項目23」に再掲)	小	(H27) 35.2	52.2	56.7			70.0	-	-	学校図書館の現状に関する調査	文科省 道教委	H30.3.31	公立小・中学校及び特別支援学校	
		中	(H27) 38.0	48.9	51.7			60.0	-	-					
		特小	(H27) 13.9	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	-	-					
		特中	(H27) 2.8	3.4	3.9			5.0	-	-					
10	③学校司書を配置している学校の割合(%)	小	(H28) 14.2	16.5	24.6			60.0	123.6%	a	学校図書館の現状に関する調査	文科省 道教委	H30.4.1	公立小・中・高等学校	
		中	(H28) 14.9	17.1	30.0			60.0	153.8%	a					
		高	(H28) 5.6	8.8	9.4			70.0	44.3%	d					
10	④公立図書館や様々な人材と連携した取組を行っている学校の割合(%)	小	(H29) 83.7	85.3	87.7			100	-	-	学校図書館の現状に関する調査	道教委	H29.4.1 ～ H30.3.31	公立小・中・高・特別支援学校	
		中	(H29) 73.5	76.2	80.7			100	-	-					
		高	(H29) 28.9	32.0	36.2			60.0	-	-					
		特小	(H29) 16.7	17.9	26.0			40.0	-	-					
		特中	(H29) 16.7	17.9	26.0			40.0	-	-					
		特高	(H29) 12.0	13.4	23.2			40.0	-	-					
11	①道立青少年体験活動支援施設の利用者数(人)	(H24～H28の平均)	233,039	226,848	222,725	(毎年度) 233,039人以上			95.6%	b	・道立青少年教育施設利用統計シート ・青少年教育施設利用状況調査	道教委	H30.4.1～ H31.3.31	施設利用者	
	②道立青少年体験活動支援施設が実施する主催事業における未就学児(親子を含む)を対象とした事業の割合(%)	(H28)	17.4	32.0	36.1	(毎年度) 20%以上			180.5%	a	・道立青少年教育施設月例報告	道教委	H30.4.1～ H31.3.31	未就学児対象事業	

目標	施策項目	指標の内容	基準値	目標値 (上段)						進捗率	評価	出典 (調査名等)	実施主体	調査期日 又は調査 対象期間	指標の 対象						
				実績値 (下段)																	
				(H29)	(H30)	(R1)	(R2)	(R3)	(R4)												
2	12	① 「学級の友達と(生徒)の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」という質問に対して、「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」と回答した小学校6年生、中学校3年生の割合(%) 【全国学力・学習状況調査】	小	(H29) 66.4	73.2	79.8			100	105.6%	a	全国学力・学習状況調査	文科省	H30.4.17	公立小・中学校の児童生徒(小6・中3)						
			中	(H29) 63.7	71.0	78.2			100	105.6%	a										
		② 「授業では、学級の友達と(生徒)の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか」という質問に対して、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校6年生、中学校3年生の割合(%) 【全国学力・学習状況調査】	小	(H29) 83.3	-	-			100	-	-										
			中	(H29) 78.9	-	-			100	-	-										
		③ 「言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、(外国語活動、)総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいますか」という質問に対して、「よくしている」と回答した学校の割合(%) 【全国学力・学習状況調査】	小	(H29) 42.7	54.2	65.6			100	84.7%	c										
			中	(H29) 41.1	52.9	64.7			100	78.6%	d										
	13	① 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」という設問について、「当てはまる」と回答した小学校6年生、中学校3年生の割合(%) 【全国学力・学習状況調査】	小	(H29) 83.2	すべての児童生徒が「当てはまる」と回答することをめざす						88.0%	c	全国学力・学習状況調査	文科省	H30.4.17	公立小・中学校の児童生徒(小6・中3)					
			中	(H29) 73.5	すべての児童生徒が「当てはまる」と回答することをめざす						80.8%	c									
		② 文部科学省調査の「いじめの認知件数」のうち、「解消しているもの」の割合(%)	小	(H28) 97.8	97.3	R1.10						-					-	児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査	文科省	平成30年度中	公立小・中・高等学校の児童生徒
			中	(H28) 96.9	93.4	R1.10						-					-				
			高	(H28) 98.7	98.1	R1.10						-					-				
		③ 定期的にネットパトロールを行っている学校の割合(%)	小	(H28) 95.8	99.1	100	100	100	100	100	100%	a					北海道児童生徒ネットコミュニケーション見守り活動年間報告	道教委	平成30年度中	公立小・中・道立高等学校	
中	(H28) 95.0		99.0	100	100	100	100	100	100%	a											
高	(H28) 100		100	100	100	100	100	100	100%	a											
④ 文部科学省調査の「不登校児童生徒」のうち、「学校内外の機関等」において相談・指導等を受けた児童生徒の割合(%)	小	(H28) 80.0	83.9	R1.10						-	-	児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査	文科省	平成30年度中	公立小・中・高等学校の児童生徒						
	中	(H28) 81.6	90.8	R1.10						-	-										
	高	(H28) 50.1	65.5	R1.10						-	-										
3	14	① 体力合計点の全国平均値を50.0とした場合の北海道の小学校5年生、中学校2年生の値 【全国体力・運動能力、運動習慣等調査】	小男子	(H29) 49.3	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0以上	98.2%	b	全国体力・運動能力、運動習慣等調査	スポーツ庁	H30.4~7	公立小・中学校の児童生徒(小5・中2)						
			小女子	(H29) 48.6	48.6	48.7				50.0以上	97.4%					b					
			中男子	(H29) 48.6	48.6	48.6				50.0以上	97.2%					b					
			中女子	(H29) 46.6	46.6	46.5				50.0以上	93.0%					b					
		② 体育の授業以外で1週間に運動・スポーツの総運動時間が60分以上と回答した小学校5年生、中学校2年生の割合(%) 【全国体力・運動能力、運動習慣等調査】	小男子	(H29) 93.3	94.5	96.5				100	98.3%					b					
			小女子	(H29) 88.5	88.5	87.8				100	96.5%					b					
			中男子	(H29) 90.9	90.9	90.5				100	98.4%					b					
			中女子	(H29) 77.0	77.0	77.1				100	96.4%					b					
	15	① 「朝食を毎日食べていますか」という質問に対して、「食べている」と回答した小学校6年生、中学校3年生の割合(%) 【全国学力・学習状況調査】 (「施策項目17」に再掲)	小	(H29) 84.4	84.4	81.8				100	81.8%	c	全国学力・学習状況調査	文科省	H30.4.17	公立小・中学校の児童生徒(小6・中3)					
			中	(H29) 81.4	81.4	77.9				100	77.9%	d									
		② 学校給食における地場産物の活用状況(学校給食に使用した道産食材の割合(%) (食品数ベース))	(H28)		44.0	46.0				50.0	-	-					文部科学省栄養報告調査	文科省	H30.6 H30.11	学校給食調理場(道立学校・市町村)	
			(H29)	41.9	45.1	R1.8															

目標	施策項目	指標の内容	基準値	目標値(上段)						進捗率	評価	出典(調査名等)	実施主体	調査期日又は調査対象期間	指標の対象	
				実績値(下段)												
				(H29)	(H30)	(R1)	(R2)	(R3)	(R4)							
3	16	① フツ化物洗口を実施している小学校の割合(%)	(H28)		80.0	85.0			100	102.8%	a	フツ化物洗口実施状況調査	道教委	H31.3.31	公立小学校	
			64.7	73.4	82.2											
		② 学校保健委員会を、年間に複数回開催している小・中学校、高等学校の割合(%)	小	(H29)		45.0	60.0			100	113.8%	a	公立学校の体育・保健・安全に関する調査	道教委	H30.4.1~ H31.3.31	公立小・中・高等学校
				21.1	21.1	51.2										
中	(H29)		50.0	65.0			100	113.0%	a							
	27.6	27.6	56.5													
	高	(H29)		60.0	70.0			100	83.0%	c						
			42.9	42.9	49.8											
4	17	① 「普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか」という質問に対して、「2時間以上」と回答した小学校6年生、中学校3年生の割合(%) 【全国学力・学習状況調査】	小	(H29)		(毎年度)全国平均を下回るとともに、前年度も下回る				-	-	全国学力・学習状況調査	文科省	H30.4.17	公立小・中学校の児童生徒(小6・中3)	
				38.0	38.0	-										
		中	(H29)		(毎年度)全国平均を下回るとともに、前年度も下回る				-	-						
			43.1	43.1	-											
		② 「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」という質問に対して、「寝ている」又は「どちらかといえば、寝ている」と回答した小学校6年生、中学校3年生の割合(%) 【全国学力・学習状況調査】	小	(H29)		100	100	100	100	100	77.0%	d	全国学力・学習状況調査	文科省	H30.4.17	公立小・中学校の児童生徒(小6・中3)
				79.7	79.7	77.0										
	中	(H29)		100	100	100	100	100	100	73.0%	d					
		74.9	74.9	73.0												
	③ 「北海道家庭教育サポート企業等制度」に登録している企業数	(H28)		2,500	2,640			3,000	97.0%	b	北海道家庭教育サポート企業等制度登録簿	道教委	H30年度中	協定締結企業		
		2,262	2,359	2,424												
	④ 「家や図書館で、普段(月～金曜日)、1日どれくらいの時間、読書をしますか」という質問に対して、「10分以上」と回答した小学校6年生、中学校3年生の割合(%) 【全国学力・学習状況調査】 (本掲は、「施策項目10」)	小	(H29)		61.8	63.2			70.0	101.6%	a	全国学力・学習状況調査	文科省	H30.4.17	公立小・中学校の児童生徒(小6・中3)	
			60.9	60.9	62.8											
中	(H29)		55.0	57.5			70.0	100.5%	a							
	53.3	53.3	55.3													
⑤ 「朝食を毎日食べていますか」という質問に対して、「食べている」と回答した小学校6年生、中学校3年生の割合(%) 【全国学力・学習状況調査】 (本掲は、「施策項目15」)	小	(H29)		100	100	100	100	100	81.8%	c	全国学力・学習状況調査	文科省	H30.4.17	公立小・中学校の児童生徒(小6・中3)		
		84.4	84.4	81.8												
中	(H29)		100	100	100	100	100	77.9%	d							
	81.4	81.4	77.9													
18	① 域内の幼稚園、認定こども園及び保育所、並びに小学校間の意見交換や合同の研修会の機会を設けている市町村の割合(%)	(H28)		73.0	89.5			100	-	-	教育活動等に関する調査	道教委	R1.5.1	市町村		
		66.3	86.0	R1.10												
		② 域内の幼稚園、認定こども園及び保育所の意見を踏まえて小学校入学後のスタートカリキュラムを編成している小学校の割合(%) (本掲は、「施策項目21」)	(H28)		65.0	76.7			100	-	-	教育活動等に関する調査	道教委	R1.5.1	小学校	
56.4	65.1		R1.10													
③ 多くの親が集まる機会を活用した子育て講座を実施している市町村の割合(%)	(H28)		100	100	100	100	100	98.9%	b	乳幼児及び就学時検診時等の保護者を対象とした学習機会の実施状況調査	道教委	H30年度中	市町村			
98.9	100	98.9														
19	① 「学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域の方が学校における教育活動や様々な活動に参加していただけますか」という質問に対して、「よく参加してくれる」「参加してくれる」と回答した学校の割合(%) 【全国学力・学習状況調査】	小	(H29)		-	-		100	-	-	全国学力・学習状況調査	文科省	H30.4.17	公立小・中・義務教育学校		
			82.9	82.9	-											
中	(H29)		-	-			100	-	-							
	71.3	71.3	-													
20	② コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の導入・推進状況等の調査において、コミュニティ・スクールが導入されている公立学校の割合(%)	全校種	(H29)		20.0	35.0		80.0以上	124.0%	a	コミュニティ・スクールの導入・推進状況	文科省	H30.4.1	幼稚園を除く公立学校		
		9.8	9.8	24.8												
① 生活状況に関するアンケート調査中、年収300万円未満の各階層において、就学援助制度などの制度やサービスを全く知らなかったとする保護者の回答率(%)	年収100~200万円未満	(H28)		28.6	23.9		10.0未満	103.6%	a	教育支援制度等に関するアンケート	道教委	H31.3.31	公立小・中・高等学校の児童生徒の保護者			
	33.2	-	26.0													
年収200~300万円未満	(H28)		26.2	22.1		10.0未満	106.9%	a								
	30.2	-	21.1													
5	21	① 域内の幼稚園、認定こども園及び保育所の意見を踏まえて小学校入学後のスタートカリキュラムを編成している小学校の割合(%) (「施策項目18」に再掲)	(H28)		65.0	76.7			100	-	-	教育活動等に関する調査	道教委	R1.5.1	小学校	
			56.4	65.1	R1.10											
		② 「近隣の中学校(小学校)と、教育目標を共有する取組を行いましたか」という質問に対して、「よく行った」と回答した学校の割合(%) 【全国学力・学習状況調査】	小	(H29)		-	-		100	-	-	全国学力・学習状況調査	文科省	H30.4.17	公立小・中学校	
				12.9	12.9	-										
		中	(H29)		-	-			100	-	-					
			18.4	18.4	-											
③ 「近隣の中学校(小学校)と、教科的教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行いましたか」という質問に対して、「よく行った」と回答した学校の割合(%) 【全国学力・学習状況調査】	小	(H29)		29.6	47.1			100	52.4%	d	全国学力・学習状況調査	文科省	H30.4.17	公立小・中学校		
		11.9	11.9	15.5												
中	(H29)		34.0	50.5			100	67.4%	d							
	17.5	17.5	22.9													
④ 近隣の中学校と互いの教育活動について共通理解を図る場を設けている高等学校の割合(%)	(H29)		85.0	90.0			100	100.8%	a	管内公立高等学校状況調査	道教委	H30.4.1~ H31.3.31	道立高等学校			
89.2	89.2	85.7														

目標	施策項目	指標の内容	基準値	目標値 (上段)						進捗率	評価	出典 (調査名等)	実施主体	調査期日 又は調査 対象期間	指標の 対象					
				実績値 (下段)																
				(H29)	(H30)	(R1)	(R2)	(R3)	(R4)											
22	① 総合的な学習の時間における地域の教材や学習環境の活用割合 (%) (全日制)	(H29)	89.6	92.0	94.0			100	83.0%	C	管内公立高等学校状況調査	道教委	H30.4.1~ H31.3.31	道立高等学校						
			89.6	76.4																
22	② 総合学科又は、単位制の高等学校を設置している通学区の割合 (%)	(H29)	94.7	94.7	94.7			100	100%	a	道教委による調べ	道教委	H30年度	道立高等学校						
			94.7	94.7																
23	① 公立学校施設の耐震改修状況調査において、「全棟数」に占める「耐震性がある棟数」の割合 (%)	(H29)	94.4	94.4	95.8			100	95.8%	b	公立学校施設の耐震改修状況フォローアップ調査	文科省	H30.4.1	公立小・中学校						
			94.4	95.8																
	② 教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数(人) (再掲) (本掲は、「施策項目5」)	(H28)	5.2人	5.1	4.7	4.5			3.6	-	-	学校における教育の情報化の実態等に関する調査	文科省	H31.3.1	幼稚園を除く公立学校					
			5.2人	5.1	R1.8															
		小	(H27)	35.2	47.7	52.2	56.7			70.0	-					-	学校図書館の現状に関する調査	文科省 道教委	H30.3.31	公立小・中・特別支援学校
				35.2	47.7	R1.12														
	中	(H27)	38.0	46.6	48.9	51.7			60.0	-	-	学校図書館の現状に関する調査	文科省 道教委	H30.3.31	公立小・中・特別支援学校					
			38.0	46.6	R1.12															
	特小	(H27)	13.9	13.5	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	-	-	学校図書館の現状に関する調査	文科省 道教委	H30.3.31	公立小・中・特別支援学校					
			13.9	13.5	R1.12															
特中	(H27)	2.8	2.7	3.4	3.9			5.0	-	-	学校図書館の現状に関する調査	文科省 道教委	H30.3.31	公立小・中・特別支援学校						
		2.8	2.7	R1.12																
24	① 教員が道教委の研修に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映している学校の割合 (%)	小	81.3	81.3	84.5	88.3			100	-	-	教育活動等に関する調査	道教委	R1.5.1	公立小・中学校					
		中	73.9	73.9	78.5	83.8			100	-	-									
24	② 道内の教員養成大学における教員養成カリキュラムが、道教委が策定する「教員育成指標」を踏まえたものとなっている割合 (%)	(H29)	48.6	48.6	58.9	69.2			100	113.2%	a	北海道における「教員育成指標」に関するアンケート調査	道教委	H31.4.1	道内の教職課程を有する大学					
			48.6	66.7																
25	① 一週間当たりの勤務時間が60時間を超える教員の割合 (%)	小	24.2	-	16.2	8.1			0	104.9%	a	(小・中)「勤務時間に関する調査」 (高・特)「出勤管理システム対照実験」	道教委	(小・中) H30.6.4~ 6.24 (高・特) H30.6.1~ 9.30	公立学校の教員					
		中	44.6	-	29.8	14.9			0	88.9%	c									
		高	32.8	-	21.9	11.0			0	98.5%	b									
		特	5.9	-	4.0	2.0			0	101.1%	a									
	② 部活動休業日を完全に実施している部活動の割合 (%)	中	97.0	97.0	98.0	99.8			100	101.8%	a	部活動休業日等の実施状況調査	道教委	H30.4.1~ H31.3.31	公立中・高等学校、道立特別支援、中等教育学校					
		高	96.3	96.3	97.5	99.9			100	102.5%	a									
	26	① 防犯教室及び防犯訓練の両方を実施している学校の割合 (%)	小	98.0	98.0	100	100	100	100	100	-	-	道教委	R1.5	公立小・中学校、道立高等学校					
			中	95.6	95.6	100	100	100	100	100	-	-								
高			98.8	98.8	100	100	100	100	100	-	-									
② 通学路の安全マップを、学級活動等での指導の際に活用した学校の割合 (%)		小	92.9	95.3	100	100	100	100	100	-	-	道教委	R1.5	公立小・中学校、道立高等学校						
		中	90.7	95.4	100	100	100	100	100	-	-									
③ 警察などと連携し、児童生徒の体験型交通安全教育を行っている学校や、生徒が自ら積極的に学ぶ活動を行っている学校の割合 (%)		小	100	100.0	100	100	100	100	100	-	-	道教委	R1.5	公立小・中学校、道立高等学校						
		中	96.7	96.7	98.0	99.0			100	-	-									
		高	89.1	89.1	93.0	95.0			100	-	-									
④ 交通安全の確保に係る推進体制の構築及び通学路交通安全プログラムを策定している市町村の割合 (%)		体制構築	(H28)	70.8	79.8	80.0	90.0			100	108.1%	a	文科省	H30.3.31	市町村					
		プログラム策定	(H28)	52.8	64.0	65.0	80.0			100	114.2%	a								

目標	施策項目	指標の内容	基準値	目標値 (上段)						進捗率	評価	出典 (調査名等)	実施主体	調査期日 又は調査 対象期間	指標の 対象
				実績値 (下段)											
				(H29)	(H30)	(R1)	(R2)	(R3)	(R4)						
5	26	⑤ 地震に加え、地域の実態を踏まえた風水害等の自然災害に応じた、避難(防災)訓練を実施している学校の割合(%)	小	(H29) 46.9	55.0	70.0			100	-	—	道教委	R1.5	公立小・中学校、道立高等学校	
			中	(H29) 41.8	50.0	65.0			100	-	—				
			高	(H29) 28.7	40.0	50.0			100	-	—				
6	27	① 「自分のいる地域で、自ら学習に取り組もうとする人が多いと感じている」と回答した割合(%) 【生涯学習に関する道民の意識調査】	(H28) 32.0	38.0	42.0			50.0	80.8%	c	生涯学習に関する道民の意識調査	道教委	H31.1	一般道民	
		② 「生涯学習」を行った人のうち、「身につけた知識、技術や経験をまちづくりやボランティア、子どもたちを育むための活動などに生かしている」と回答した割合(%) 【生涯学習に関する道民の意識調査】	(H28) 58.6	63.8	65.0			72.5	91.4%	b	生涯学習に関する住民の意識調査	道教委	H31.1	一般道民	
		③ 道民カレッジの主催講座・連携講座の受講者数(人)	(H28) 101,009	140,000	148,000			174,000	94.5%	b	道立生涯学習推進センター業務委託実績報告書	道教委	H30.4.1~ H31.3.31	道民カレッジ受講者	
	28	① 各地域活動について「参加したことがあり、今後も参加したい」又は「参加したことがないが、今後は参加してみたい」と回答した住民の割合(%) 【生涯学習に関する住民の意識調査】	(H28) 78.0	80.4	81.6			85.0	100.6%	a	生涯学習に関する住民の意識調査	道教委	H31.1	一般道民	
		② 社会教育の推進に向けた構想・計画(中期計画・単年度計画等)を策定している市町村の割合(%)	(H28) 84.9	88.4	92.3			100	97.3%	b	生涯学習体制の整備状況	道教委	H30.12	市町村	
	29	① 1年間の道立美術館等の展覧会や教育普及事業などの利用者数(人)	(H28) 710,385	728,000	746,000			800,000	131.9%	a	各美術館等の事業報告書から集計	道教委	H30年度中	道立美術館利用者	
	30	① 国及び北海道が指定する文化財の数(件)	(H29) 331	333	337			341	100.9%	a	指定文化財数の把握	道教委	H30年度中	国・道指定文化財(国指定文化財も含む)	
		② 北海道文化財保護強調月間(10月8日~11月7日)に、指定文化財が所在する市町村のうち「文化財を活用した事業」を実施している市町村の割合(%)	(H29) 56.6	59.0	64.0			70.0	118.8%	a	北海道文化財保護強調月間における文化財展示公開・活用事業の実施状況の調査	道教委	H30.10.8~ H30.11.7	市町村	